

武漢事務所週刊ニュース(2013年9月1日～9月7日)

日本産業園が漢南地区にて着工

総投資額8000万ドル

9月7日 長江ネット

昨日、武漢普菱公司は武漢市漢南区にて総投資額 8000 万米ドルの日本産業園プロジェクトに着手した。園内は現代の製造企業や、商業貿易企業、物流企業により構成される。完成したら、年間生産額は 5 億元(約 80 億円)、総合納税額は 3000 万元(約 4.8 億円)に達すると見込まれる。

情報によると、日本産業園プロジェクトは日本三菱商事株式会社とアメリカのプロロジス社により投資、第 1 期プロジェクトは敷地面積が約 11 ヘクタール、投資額は 3140 万米ドル、15 か月以内に完成し、初出荷する予定である。当該産業園は主にハイレベルの製造業や自動車部品製造業を誘致する。

三菱商事株式会社は日本最大の総合商社であり、世界 500 強企業でもある。また、アメリカのプロロジス社は中国主要 18 都市に投資し、建設や管理にあたる産業園などは 53 箇所に達したという。

王子製紙は武漢にて工場開設へ

9月7日 長江ネット

製紙業界で日本トップの王子製紙は、高級紙袋の製造販売で武漢市漢南区を生産拠点としてスタートした。これによって、武漢市に進出している世界 500 強企業が新たに増えた。

情報によると、製紙業界で日本トップの売上高を誇り、世界でも 6 位となる王子製紙株式会社は、漢南工場の年間生産額は 5000 万元(約 8 億円)、納税額は 500 万元(約 8,000 万円)に達すると見込まれる。